

日本実験動物学会 2026年度 維持会員懇談会

研究・開発における『性差』を考える
— 実験動物から医療・社会まで —

● 2026年 11月 11日（水）13:00-19:10

● 東京大学フードサイエンス棟 中島董一郎記念ホール

PROGRAM

13:00-13:10 開会の辞 小倉 淳郎理事長（日本実験動物学会）

Session 1 性差をめぐる研究と社会の視点

13:10-13:45 平松 竜司 先生（東京大学 大学院）
13:45-14:20 佐々木 成江先生（横浜国立大学）
14:20-14:55 高瀬 堅吉先生（中央大学）

Break

Session 2 性差を踏まえた実験動物学研究の基盤と展開

15:15-15:50 三輪 佳宏先生（理化学研究所）
15:50-16:25 大沼 健太先生（ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン）

16:25-16:40 総合討論

16:40-17:00 ACLAS2027の概要紹介 中潟 直己大会長

17:10-19:10

情報交換会

@アグリカフェ101

参加費 ￥4,000

お申込みは
こちらから



● 主催：日本実験動物学会
財務特別委員会

● 後援(予定)：日本製薬工業協会，一般社団法人日本安全性試験受託研究機関協議会，
公益社団法人日本実験動物協会，NPO 法人動物実験関係者連絡協議会，
日本実験動物協同組合，日本実験動物器材協議会